

事業概要

就職氷河期世代(概ね40代)のうち、長期間無業であった方やひきこもり傾向にある方に対して、県内5箇所の若者サポートステーション(うち2箇所サテライト)を核として就労に向けた支援を行うことで、社会的自立を促進する。

委託先: 社会福祉法人高知県社会福祉協議会
NPO法人若者就労支援センターつながるねっと

事業目標(KPI)

- ◆若者サポートステーションにおける支援
- ①相談延べ件数: 520件/年
- ②新規登録者数: 34人/年
- ③④進路決定者数: 15人/年

こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム

- ・高知県商工会議所連合会・高知県商工会連合会・高知県中小企業団体中央会
- ・高知県経営者協会・高知県工業会・高知県社会福祉法人経営者協議会
- ・日本労働組合総連合会 高知県連合会・高知公共職業安定所
- ・高齢・障害・求職者雇用支援機構 高知支部・高知県社会福祉協議会
- ・南国市社会福祉協議会・高知県市長会・高知県町村会
- ・四国経済産業局地域経済部・高知労働局職業安定部
- ・高知県(商工労働部、子ども・福祉政策部)・高知県教育委員会(生涯学習課)

現状及び課題

◆高知県の現状

- ・40歳代無業者数 2,362人(同年代人口比2.6%)【H27国勢調査:総務省】
- ・人口減少や高齢化により過疎化が進行している。
- ・弓状で山間部が概ねを占める地形であり、交通の不便さと時間を要することにより支援が行き届いていないケースがある。

◆課題

- ・就職氷河期世代(概ね40歳代)のニーズの掘り起こしと支援方法の構築

R4年度取組の変更点

◆職場体験

- 1hあたりの利用者手当を625円から820円に(高知県最低賃金と同額)。
- 実施1回の最長期間を5日間から2週間(10日間)までに。

R3年度実施内容

◆就職氷河期世代(40代)への就労支援

<支援内容>

I 若者サポートステーション事業(委託事業)

- カウンセラーなどによる面談
- 来所困難な方のためのオンライン相談
- 就労につながる各種セミナーなど
- 職場体験による就労支援
- アウトリーチ型支援による出張相談・訪問支援、送迎支援など
- WEB広告などによる情報発信周知・広報活動の実施
- 職場開拓員による受入事業所の開拓や啓発活動

II 就職氷河期世代支援に携わる支援者向けの研修会の実施

就職氷河期世代の方々の社会自立に向け、若者サポートステーション職員等を対象に研修会を実施する。受講者は、認知行動療法に基づくソーシャルスキル(社会適応能力)に関する段階的かつ教育的なトレーニングプログラムについて学び、その活用のために必要な基礎的知識や技術を身に付けることで、資質能力の向上を図り、丁寧な利用者支援へとつなげる。

これまでの成果と課題

◆R2年度実績

- KPI①: 相談延べ件数352件(目標260件)
- KPI②: 新規登録者数24人(目標17人)
- KPI③: 就職決定者数10人(目標6人)
- KPI④: ③以外の進路決定者数1人(目標1人)

◆R3年度実績

- KPI①: 相談延べ件数1,226件(目標520件)
- KPI②: 新規登録者数55人(目標34人)
- KPI③: 就職決定者数27人(目標13人)
- KPI④: ③以外の進路決定者数1人(目標2人)

◆課題点

- 職場体験の実施について
 - ・R2年度実施回数3件、実人数3人、就職者数3人(就職者数のうち、1人がR3年度に就職決定)
 - ・R3年度実施回数7件、実人数6人、就職者数2人(上記2名の他、2名が別の事業所で就職決定)
- 想定数よりも少ない状況にある。実施することの有用性はあるので、利用者の特性や事業所のニーズに合致していないといえるため、検討が必要

